

神明パソコンクラブ

パソコン、お教えします！
「神明パソコンクラブ」へどうぞ



国のIT教育推進策で鯖江市でも公民館でパソコン教室が開かれています。限られた人数しか受講できません。このため神明地区では、地区民による地区民のための講習会を開いてきましたが、今度はサポーターが不足してきました。

そこで、“習い”から“教え合い”ながら、“教える”サポーター育成を目標に15年5月に「神明パソコンクラブ」を結成しました。現在、会員約30名が毎週木、金の午前、午後の4組に分かれ、各組が特色を出し合って研修しています。クラブ員の年齢はやや高めですが、意欲十分、若さいっぱいです。

公民館、子ども会、老人会、区長会などのパソコン教室の手伝いや文化祭でインターネット体験を通じて地区民との交流も図っています。嬉しいことに、「明日の福井県を創る運動実践団体」に指定もされました。

今後も、日進月歩で変化するパソコンの世界ですが、取り残されないよう研鑽していきます。入会希望者は是非、見学にお出でください。

- 所在地 鯖江市三六町1-4-12 神明公民館内
- 代表 柳沢美津子
- 活動開始 平成15年5月
- 会員数 28名
- 活動場所 神明公民館パソコン教室

SIA 鯖江市国際交流協会

インドネシア地方行政マンが鯖江に
SIA、海外青年招へい事業に取り組む



神明小児童との交流

鯖江市国際交流協会（SIA）は、6回目となるJICAの海外青年招へい事業に取り組んでいます。今年はインドネシアの地方行政を担当する24名です。7月4日から11日間、鯖江に滞在し、行政や地域の人たちと国際交流、相互理解、友好を深めました。

中国、東南アジア中心に続いている6回のこの事業で延べ100人を超える青年が鯖江を訪れたこととなります。

市役所での行政セミナーはじめ、神明小の子どもたちと交流したり、漆器会館で蒔絵体験、光道園や福井駅前、それにクリーンセンター、眼鏡会社などを見学。

一方、ソフトバレーにお茶、お琴、浴衣着付けといった日本文化、パン食い競争などの運動会と、会員との楽しい交流もしました。

一人一家庭での2日間のホームステイも大きな目玉。各家庭の生活体験が皆さんにどんな思い出をつくったでしょうか。

- 所在地 鯖江市長泉寺町1丁目9-20
鯖江市民活動交流センター（さばえNPOセンター）内
- 代表 堀正博
- 活動開始 平成5年2月
- 会員数 個人会員190名 賛助会員53名
- 活動場所 鯖江市民活動交流センター（さばえNPOセンター）内